

## [アクティブハート・スポーツ]

私たちの団体は、地域に根付いた活動を中心に行ってています。地域の祭りには実行委員として活動し、また他のボランティア団体と協力しながらイベントなどを行っています。その他に、福岡県青少年アンビシャス運動では、京築企画委員や拡大推進委員として活動を行っています。また、スポーツ関係では、ジュニアバレー・ボールクラブや一般のバレー・ボールクラブでの活動、小学校の放課後を利用したスポーツ教室の開催、保育園などの運動教室、個人レッスンなどを行っています。そして年に一回、性別・年齢を問わず楽しめるイベントとして、男女混合バレー・ボール大会を開催しています。この大会を通じて交流を深め、田舎の良さを知ってもらおうと思っています。この大会は今年で7年目を迎え、毎年400名を超える方々に参加してもらっています。また地域づくり活動事業としても認定して頂き、地域の方々と一緒に大会を盛り上げて行っています。



## [僕らの楽校]

僕らの楽校(ぼくらのがっこ)は朝倉市教育委員会が主催する青年講座の名前であり、講座に参加したみんなのサークル名ともなっています。講座が出会いの場となり、そこで様々な経験を共にし、知り合い、語り合い、思いを分かち合ったメンバー達が受講者という枠を飛び出し、「一人じゃできない事もみんなでやれば何とかなる!」「小さい夢を叶えようぜ!」との思いで様々な企画を生み出し、実施しています。地図を片手にミステリーサイクリング!朝倉市を一周しながら地域の隠れた名所やおいしいお店や面白いヒトを再発見できる企画。お祭りにアカフン姿で参上し餅をつき、地域に元気と気合と笑いを届ける赤フン餅つき隊。地域に認知症の事を理解しているヒトを増やすための講座など。企画は真面目なものから面白系まで様々!自分達ができる事を楽しみ、その楽しみを地域の多くの方々に広げている、そんな愉快な仲間達です。



## [きんしゃいきゃんぱす]

きんしゃいきゃんぱすは、昔ながらの商店街の一角に軒を連ねる、日常的な子どもの遊び場です。小学校の放課後の時間に合わせて、平日には毎日開放し、子どもたちと自由に遊ぶ日々を過ごしています。当初(2004年7月)は大学の研究室の分室だったのですが、かき氷屋を開いてみたことを契機に子どもたちが集まり始め、いつしか「子どもの遊び場」へと変容してきました。そのような経緯もあって、大学院生・大学生がスタッフとして常駐し、運営に携わっています。気付けば7年目。開設当初は小学生中心だったものの、今は中高生や未就学児など、やってくる子どもの幅も広がりを見せるようになりました。子どもたちの「やってみたい」という気持ちをもとに展開される遊びは、異年齢集団を形成したり、地域の大人との繋がりが生まれたりと、非常に魅力的です。このような風景を保障し続けるために、私たちは「また明日も、きんしゃいきゃんぱすを開き続けます。



## [リレー・フォー・ライフ]

「リレー・フォー・ライフ(RFL)」は、1985年にアメリカで1人の医師が、がん患者支援の為の募金を集めようと競技場を24時間走った事から始まりました。2006年日本で初めて開催、2010年には全国20箇所に広がる。参加者それぞれが交代でタスキをつなげながら24時間歩き、生きる希望や勇気が生まれることを目指し、どなたでも参加出来るチャリティイベントです。「がん=不幸なんかじゃない!」命の大切さ”早期発見・予防の大切さ”を地域一丸となって社会に訴え、一緒に歩いて生(行)きませんか?ずっと元気でいたい…それは誰もが願うことです。しかし命には限りがあります。1日、1時間、1分、1秒を大切に自分の出来ることに挑戦して生きましょう!!!



## [福岡YMCAユースボランティアリーダー会]

YMCAはYoung Men's Christian Associationの略で、日本語ではキリスト教青年会といいます。キリスト教の「愛と奉仕」の精神を使命(ミッション)として、生涯教育、福祉、ボランティア、環境、平和といった分野で地域活動を展開しています。福岡の地においても青少年活動は活発におこなっています。福岡YMCAでは少年サッカーや野外活動、発達障がいのある子ども達を支援するプログラム等を実施しています。そして各活動に参加する子ども達に一番近い存在として活躍するのが学生を中心としたユースボランティアリーダー達です。彼らはリーダー会を組織し、各プログラムの打ち合せや準備・反省などを自主的に実施しています。そしてその活動は脈々と受け継がれ、福岡の地では50年以上の年月が流れています。YMCAで活動に参加することで青年自らが成長する活動、それがYMCAです。ちなみに「青年」は日本のYMCA設立者のひとり小崎弘道が、頭をひねって考え出した造語です。これからもYMCAは様々な活動を通して青年を育てていきます。



### シンポジウム「青年 be アンビシャス」参加申込書

お名前	性 別	あれば所属団体・グループ名
	男・女	
住所		

※いただいた個人情報は本事業の管理にのみ使用いたします。

**このままFAXしてください。**

Eメールの方は [sa10@rec40.net](mailto:sa10@rec40.net) にて、上の項目をご記入のうえお申込みください。

**FAX 092-641-1023**